



No. 5-1
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成24年度第2回

一般国道176号

な じ お
名 塩 道 路

【再評価】

平成24年10月
近畿地方整備局

目次

1. 事業の概要
2. 事業の必要性等に関する視点
 - 1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化
 - 2) 事業の整備効果
 - 3) 地域における計画等
 - 4) 費用便益分析の結果
3. 事業の進捗の見込みの視点
4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点
5. 関係自治体の意見
6. 対応方針(原案)

1. 事業の概要

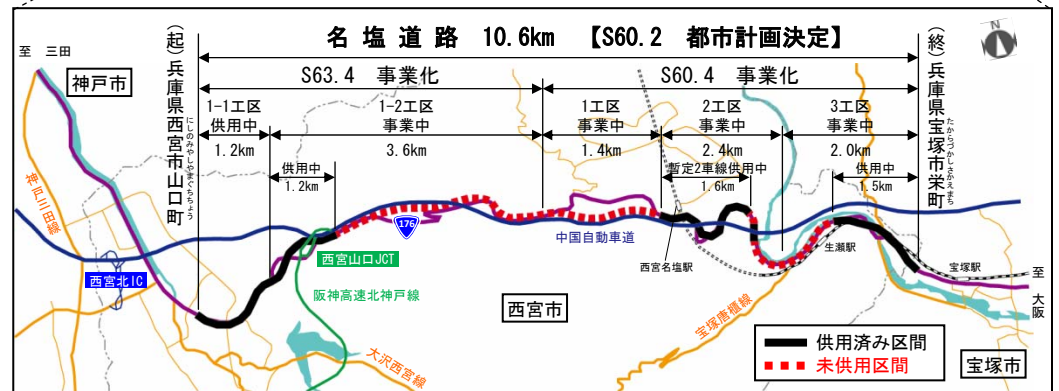
事業の目的

- 交通混雑の緩和
- 交通安全の確保
- 異常気象時通行規制区間の解消
- 沿道環境の改善

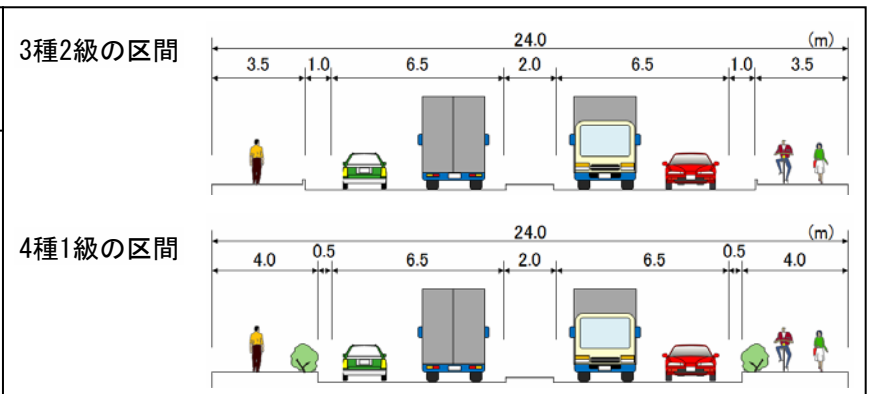
計画の概要・進捗状況

区間	にしのみや やまぐちちょうかみやまぐち (起)兵庫県西宮市山口町上山口 たからづか さかえまち (終)兵庫県宝塚市栄町3丁目
道路延長	10.6km
構造規格	第3種第2級、第4種第1級
設計速度	60km/h
車線数	4車線
標準幅員	24.0m
計画交通量	36,600台/日
全体事業費	850億円
事業化	昭和60年度(1, 2, 3工区) 昭和63年度(1-1, 1-2工区)
都市計画決定	昭和60年2月
用地着手	昭和61年度
事業進捗率	約83% (平成24年3月末現在)
用地取得率	約68% (面積ベース、同上)
供用延長	5.5km (4車線供用: 3.9km) (暫定2車線: 1.6km)

位置図



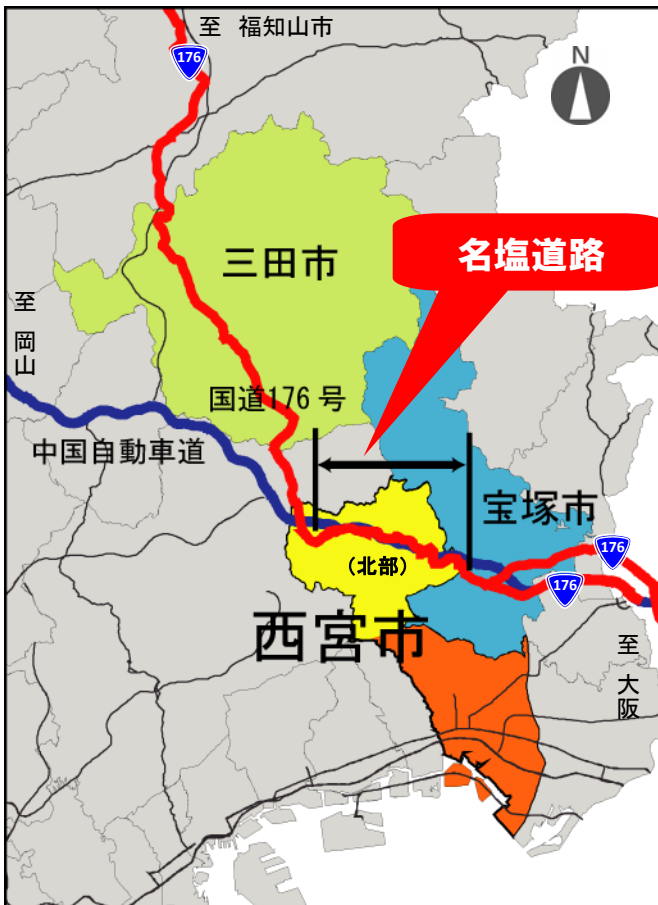
標準断面図



2. 事業の必要性等に関する視点

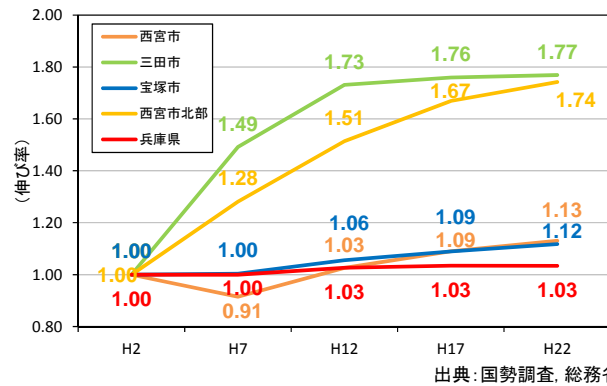
1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化

- 国道176号は、京都府から三田市、西宮市、宝塚市などの阪神北部地域を通過し大阪府を繋ぐ幹線道路で、日常生活や経済活動を支える重要な路線。
- 国道176号沿線市の、三田市や西宮市(北部地域)は人口・自動車保有台数の伸びは増加傾向。

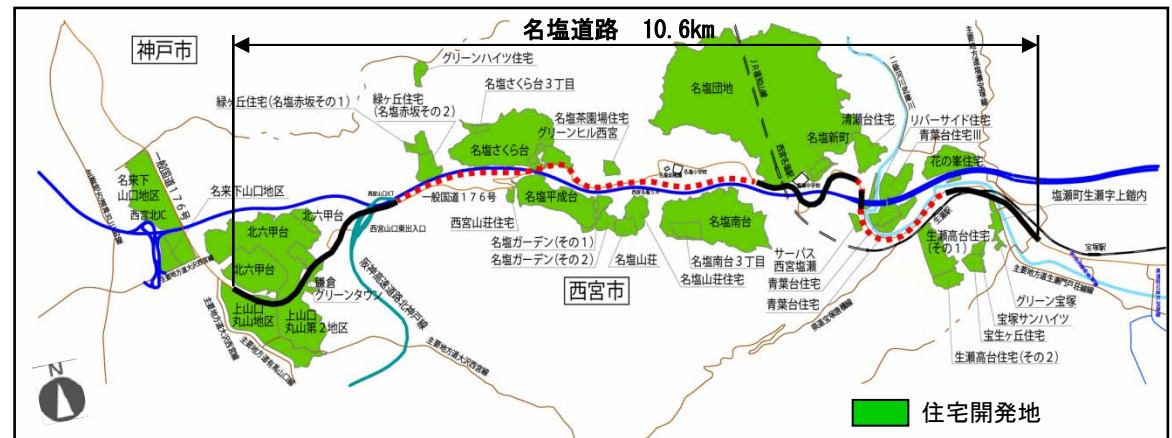
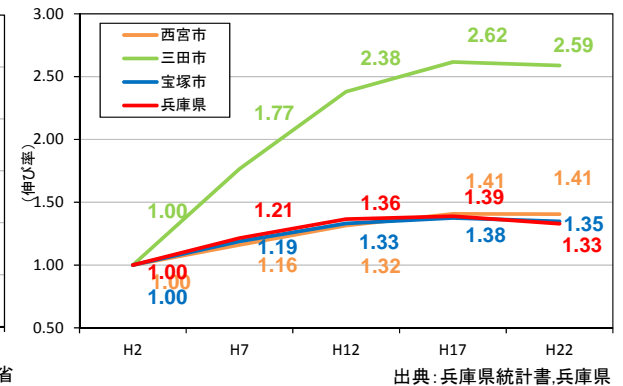


国道176号と沿線市の位置

<人口の伸び>



<自動車保有台数の伸び>



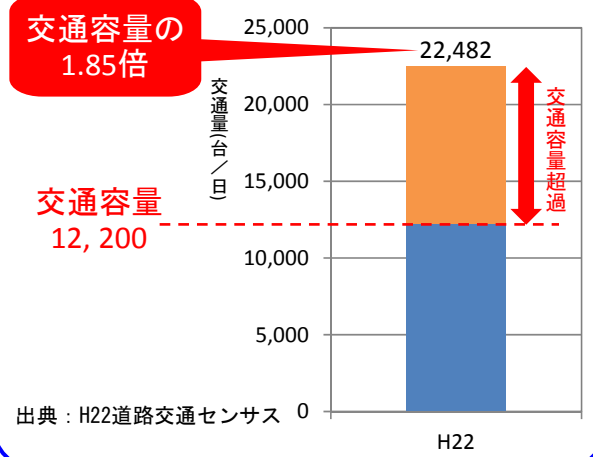
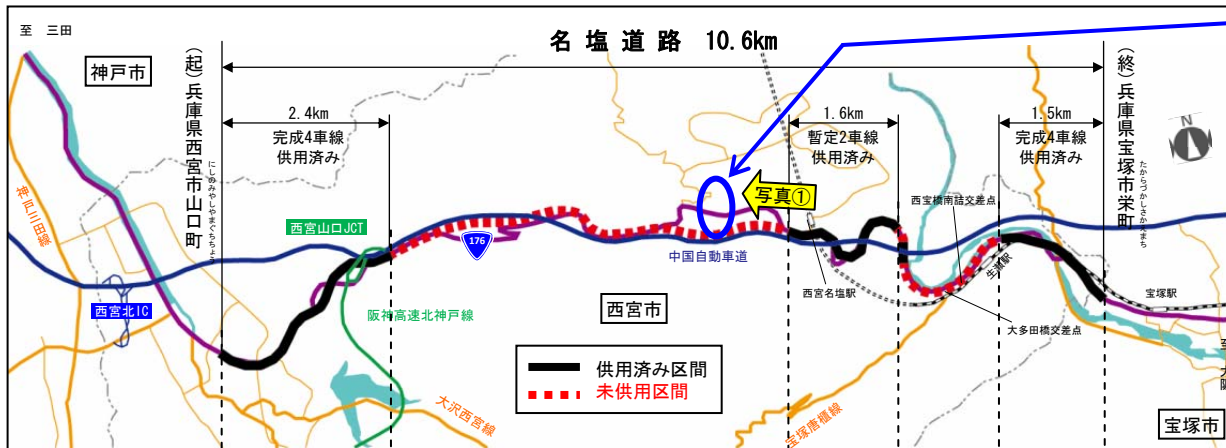
国道176号周辺の住宅開発状況

2. 事業の必要性等に関する視点

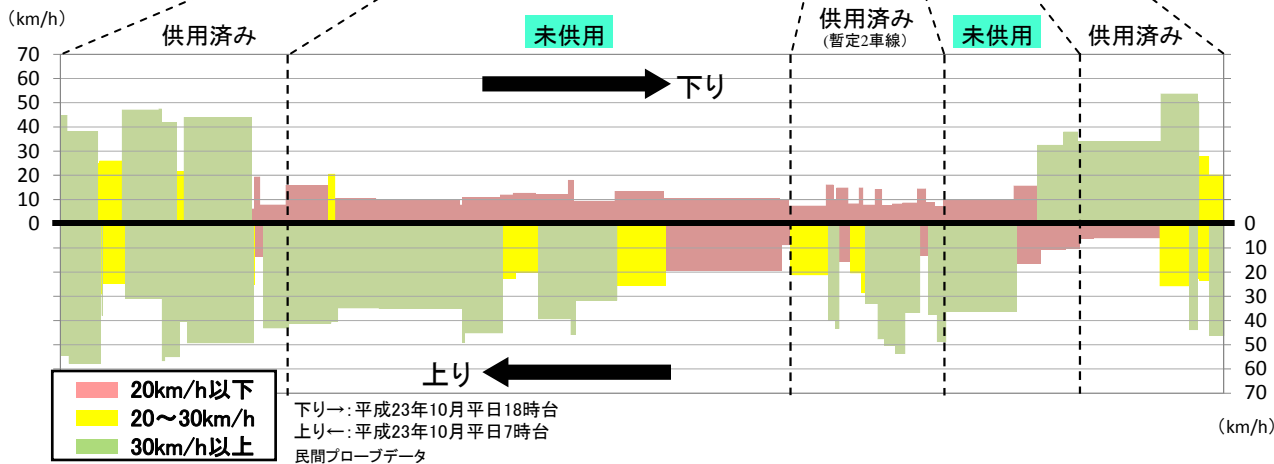
2) 事業の整備効果(交通混雑の緩和)

- 名塩道路の未供用区間では、交通容量を大きく上回る交通が通過しており、朝夕のラッシュ時には交通混雑による速度低下が発生。
- 名塩道路の整備により交通容量が拡大し、交通混雑の緩和が期待される。

<国道176号の混雑状況>



<国道176号の混雑時間帯における旅行速度>



写真①

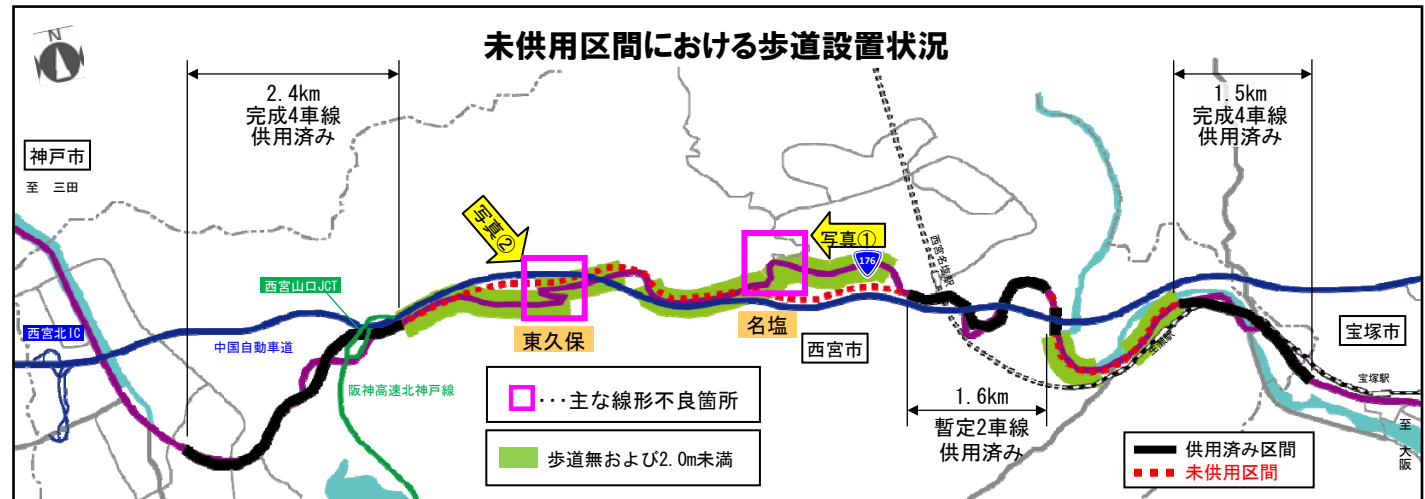
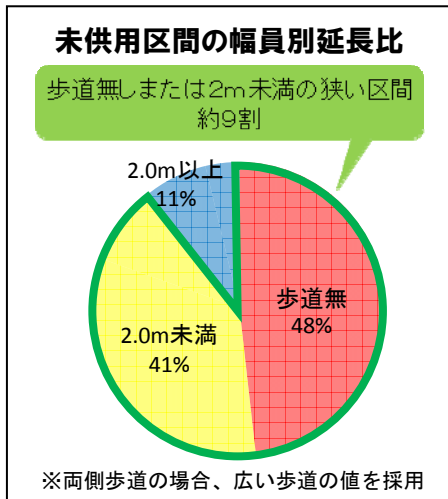


塩瀬町名塩地区交通混雑状況 H24.10.2(7時台) 西向きに撮影

2. 事業の必要性等に関する視点

2) 事業の整備効果(交通安全の確保)

- 未供用区間は、歩道が無いまたは狭い区間が約9割あり、自転車・歩行者の安全確保が課題。
- 未供用区間では、交通混雑に起因する追突事故や、線形不良による正面衝突事故が多く発生し、死傷事故率は供用済み区間に比べて高い値となっている。
- 名塩道路の整備によって線形が改良され、通過交通がバイパスに転換することで、交通事故の減少及び自転車・歩行者の交通安全の確保。



写真①

兵庫国道事務所調べ



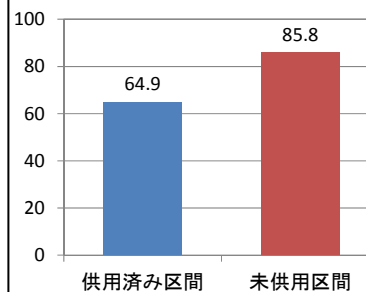
児童通学状況 H24.10.2 (8時頃) 撮影



線形不良箇所 (東久保付近)

死傷事故率(H18-H21)

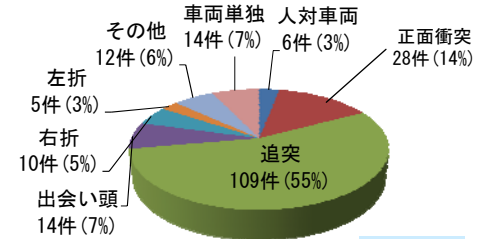
(件/総台キロ)



出典：H18-H21イタルデータ

事故類型別事故件数

未供用区間 (5.1km)



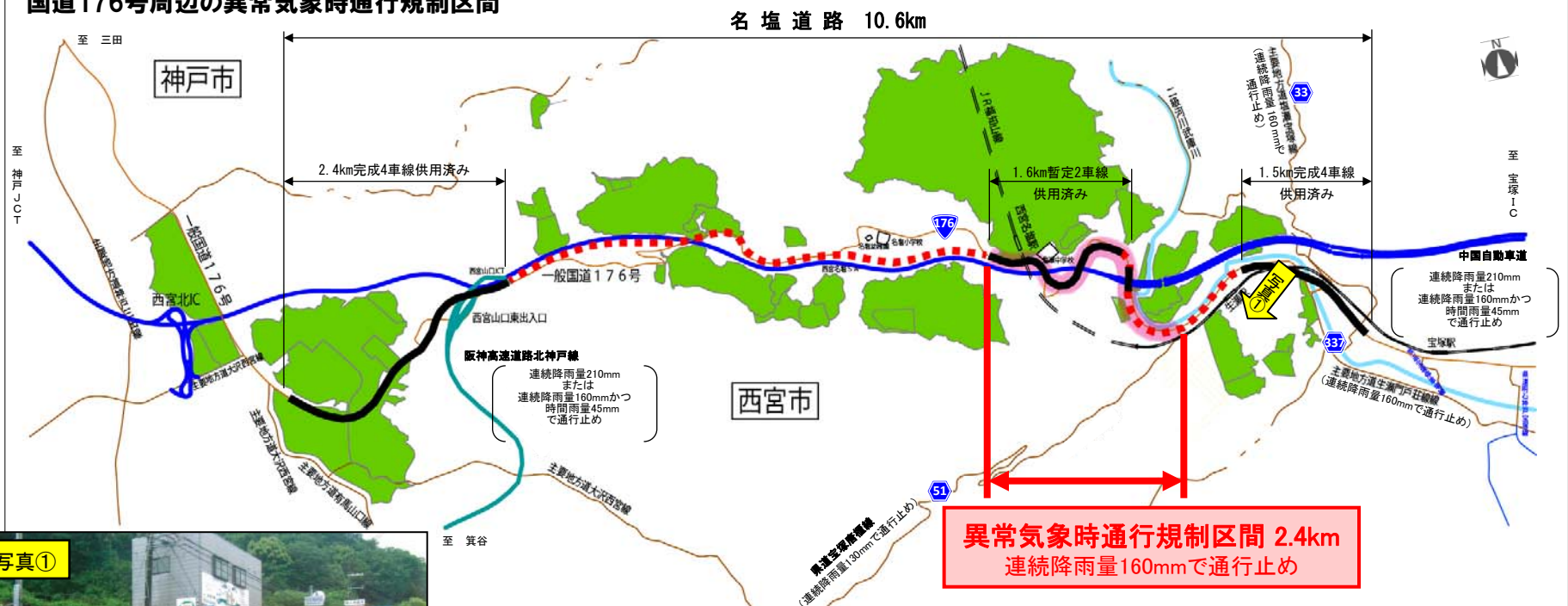
計198件

2. 事業の必要性等に関する視点

2) 事業の整備効果(異常気象時通行規制区間の解消)

- 国道176号は広域的な幹線道路であるにもかかわらず、連続降雨量が160mmを超えると通行止めになる区間があり、通過交通や沿線住民の日常生活に大きな影響を与える。
- 名塩道路の整備により異常気象時の通行規制区間が解消される予定。

国道176号周辺の異常気象時通行規制区間



通行止め状況
H23.5.29撮影

(最近の通行規制履歴)

規制日時	時間	規制内容
H21. 8. 2	約4時間半	規制雨量超過通行止
H22. 5. 24	約13時間	規制雨量超過通行止
H23. 5. 29	約4時間	規制雨量超過通行止
H23. 9. 4	約13時間	規制雨量超過通行止

供用済み区間
 未供用区間
 異常気象時通行規制区間(国道176号)
 住宅開発地域

出典:
兵庫国道事務所 災害体制履歴

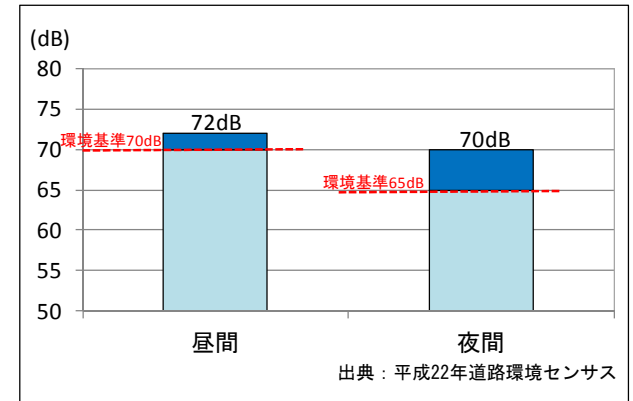
2. 事業の必要性等に関する視点

2) 事業の整備効果(沿道環境の改善)

- 名塩道路区間の一部は、人家連担地域であるが、この区間では昼間・夜間ともに騒音の環境基準を達成していない。
- 名塩道路が整備されれば、大型車などの通過交通がバイパスに転換することにより、地域の沿道環境の改善が期待される。



【国道176号(名塩道路)の騒音値】



人家連担地域

H24.8.28撮影



人家連担地域

H24.8.28撮影



名塩交差点付近(夜間)

H24.6.12撮影

2. 事業の必要性等に関する視点

4) 費用便益分析の結果

■ 便益(B)

費用便益分析マニュアルに基づき、現時点における知見により、十分な精度で計測が可能でかつ金銭表現が可能である「走行時間短縮」、「走行経費減少」、「交通事故減少」について、道路整備の有無それぞれについて推計し算出。

■ 費用(C)

道路整備に係る建設費、及び維持管理費で算出。

■ 事業全体

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	1,495億円	68億円	14億円	1,577億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	1,133億円		41億円	1,174億円	

■ 算出条件等

基準年 : 平成24年度
 検討期間 : 50年間
 現在価値算出のための社会的割引率 : 4%
 交通量の推計時点 : 平成42年度
 推計に用いた資料 : 平成17年度 道路交通センサス

適用した費用便益分析

マニュアル : 平成20年11月版
 事業費 : 850億円
 維持管理費 : 25百万円/km
 作成主体 : 近畿地方整備局

■ 残事業

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	1,274億円	59億円	36億円	1,369億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	105億円		26億円	131億円	

※1 便益・費用については、現在価値化した値である

※2 便益・費用については整数値としており、合計値は表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある

2. 事業の必要性等に関する視点

3) 地域における計画等

■ 地域における計画

名塩道路は、下記の計画に位置付けられています。

- ◆ 広域都市計画基本方針（兵庫県：平成20年5月）
- ◆ 兵庫県都市計画区域マスタープラン「阪神間都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」（兵庫県：平成21年4月）
- ◆ 第4次西宮市総合計画（西宮市 平成21年3月）

■ 要望経緯

- ◆ 兵庫県が「国の予算編成等に対する提案」で名塩道路の整備促進を要望

（最近の動向）

- 平成24年7月 名塩道路の早期整備を要望

（過去の要望）

平成23年11月・平成23年7月・平成22年11月・平成22年6月・平成21年6月

- ◆ 昭和53年2月 一般国道176号整備促進期成同盟会 設立
・ 構成メンバー 西宮市長、宝塚市長、川西市長

（最近の動向）

- 平成23年11月 名塩道路の早期整備を要望

（過去の要望）

平成22年11月・平成21年11月・平成19年11月・平成18年11月・平成17年11月・平成17年2月・平成15年11月・平成14年11月・平成13年11月・平成12年10月・平成12年8月 以前、毎年要望

- ◆ 昭和47年7月 中国縦貫自動車道沿線地域振興協議会 設立
・ 構成メンバー 阪神、北播、中西播ブロックの17市長

（最近の動向）

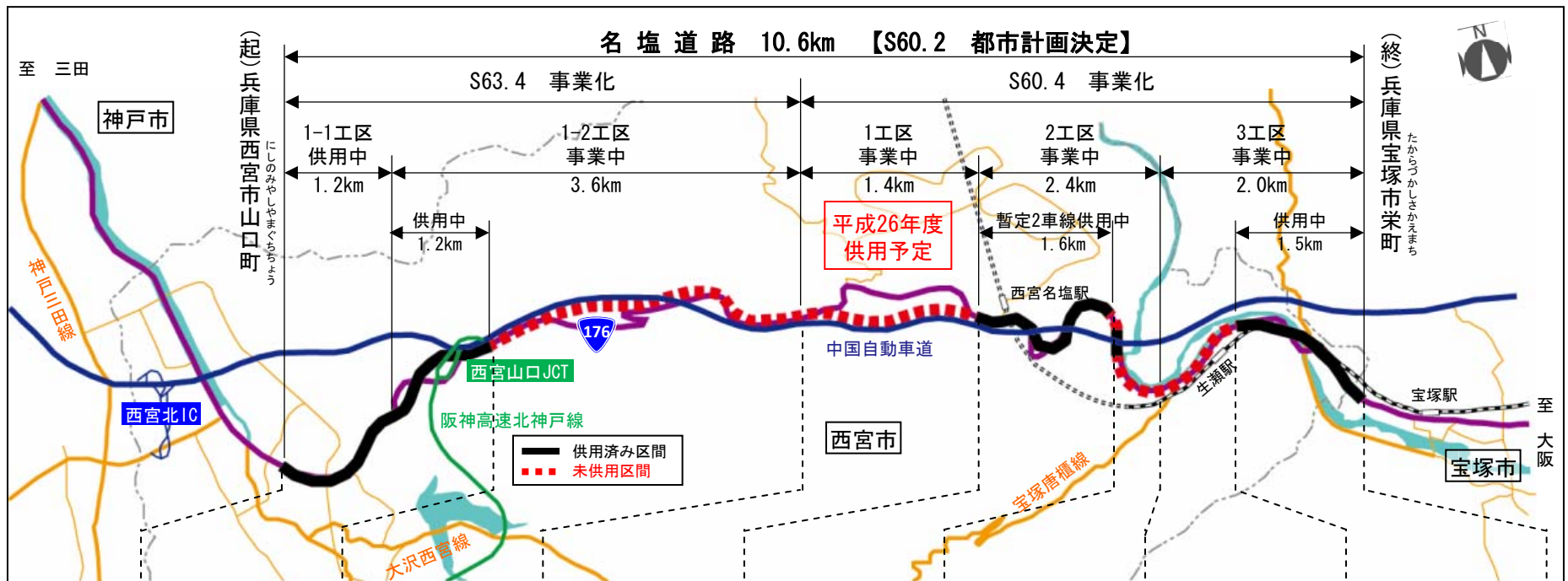
- 平成24年2月に関係機関に対し、名塩道路等の早期整備を要望

（過去の要望）

平成23年2月・平成22年3月・平成21年2月・平成20年2月・平成19年1月・平成18年2月・平成17年2月

3. 事業進捗の見込みの視点

- 名塩道路は平成21年度までに、10.6kmのうち5.5kmについて供用しています。
- 当面は1工区の整備を優先し、平成26年度の供用を目指します。

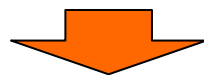


区間	2.4km	2.4km	1.4km	1.6km	0.8km	0.5km	1.5km
用地	用地取得(68%)						
工事	4車線供用中	用地取得推進	改良工事	暫定2車線供用中	改良工事		4車線供用中

※用地進捗率は、平成24年3月末現在の面積ベース

4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

名塩道路は、一般国道176号の交通混雑の緩和や交通の円滑化、交通安全の確保及び沿道環境の改善、周辺の土地利用状況等を勘案し選定された合理的な計画であり、周辺の環境や景観の保全を図りながら、引き続き事業を推進していきます。



技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト縮減に努めながら事業を推進していきます。

5. 関係自治体の意見

■兵庫県知事

平成24年10月12日 道街第1060号

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成にかかる意見照会について(回答)

一般国道176号名塩道路は、近年著しく人口増加した西宮市北部地域を東西方向に通過し、高速道路のICやJRの駅等をつないで、阪神北部地域の日常生活や経済活動を支える重要な幹線道路である。

本道路10.6kmのうち5.5kmが完成しており、平成26年度には更に1.4kmの完成を予定している。

本道路の残工事区間では、歩道が未整備で線形不良の箇所がある上、交通容量を大きく上回る約22,000台/日の交通が通過しており、交通混雑による速度低下や、追突事故が多発している。また、人家連担地域では、昼間、夜間ともに騒音の環境基準を超過しており、異常気象時通行規制区間では、平成23年度は2回の通行止めが発生するなど、沿線住民の日常生活や通過交通に大きな影響を与えている。

こうしたことから、安全で円滑な交通確保と沿道環境の改善を図るとともに、異常気象時の通行止めを解消するため、コスト縮減に配慮しつつ、全区間の早期完成を目指し、引き続き事業の推進に取り組んでいただきたい。

6. 対応方針(原案)

国道176号 名塩道路

1. 事業の必要性等に関する視点

- 名塩道路の未供用区間では、交通容量を大きく上回る交通が通過しており、交通混雑による速度低下が発生。名塩道路の整備により交通容量が拡大し、交通混雑の緩和が期待される。
- 未供用区間は、歩道が無いまたは狭い区間が約9割あり、自転車・歩行者の安全確保が課題。
- 未供用区間では、交通混雑に起因する追突事故や、線形不良による正面衝突事故が多く発生し、死傷事故率は供用済み区間に比べて高い値。
- 名塩道路の区間は、沿線で住宅開発が進んでおり、異常気象時に通行止めが発生すると、多くの沿線住民の日常生活に影響。(平成23年度は2回の通行止め。)
- 名塩道路事業区間の国道176号は、人家連担地域があり、昼間・夜間ともに騒音の環境基準を超過。
- 費用便益比(B/C)は、名塩道路区間の事業全体で1.3。残事業で10.4。

2. 事業進捗の見込みの視点

- 名塩道路は平成21年度までに、10.6kmのうち5.5kmについて供用済み。
- 当面は1工区の整備を優先し、平成26年度の供用を目指す。

名塩道路は、事業の必要性等に関する視点、事業の進捗の見込みの視点から継続が妥当と判断できる。

引き続き事業を推進し、早期の供用を目指す事が適切である。

事業継続



No. 5-2
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成24年度第2回

一般国道176号
な じ お
名 塩 道 路

【再評価】

平成24年10月
近畿地方整備局

【前回評価時との比較表】

【 参考資料 】

平成24年度 第2回事業評価監視委員会

事業名：一般国道176号 名塩道路（道路種別：一般国道）

事業化年度：昭和60年度(1,2,3工区)
昭和63年度(1-1,1-2工区)

	前回評価時	今回評価	(主な変更点)
	平成21年度	平成24年度	
再評価理由	再評価後5年間が経過	再評価後3年間が経過	
事業諸元	延長：10.6km 幅員：24.0m 種級：第3種第2級 第4種第1級 設計速度：60km/h 車線数：4車線	同左	・変更なし
全体事業費	850億円	同左	・変更なし
進捗状況	進捗率(事業費)約79% 用地取得率(面積)約63% 供用延長：5.5km	進捗率(事業費)約83% 用地取得率(面積)約68% 供用延長：5.5km	・進捗率(事業費)で約4%進捗 用地取得率(面積)で約5%進捗
進捗率(事業費)	約79%	約83%	・約4%進捗
費用対効果B/C	1.4 (残事業 9.1)	1.3 (残事業10.4)	①将来交通需要推計の見直し(事業化ネット)(H24) ②前回推計に用いたOD表(H17センサベース) ③評価年、各年度事業費、GDPデフレータの時点修正(H24)等
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでに1-1工区1.2kmを完成4車線、1-2工区(3.6km)のうち1.2kmを完成4車線、2工区(2.4km)のうち1.6kmを暫定2車線、3工区(2.0km)のうち1.5kmを完成4車線で供用済み。 ・現在、狭隘区間で交通混雑の緩和、交通安全の確保、沿道環境の改善等が求められている1工区を優先区間とし、改良工事を推進中。 ・1工区の1.4kmを平成26年度に完成4車線で供用予定。 		

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道176号 名塩道路
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比 (B/C) = 1.3 (経済的純現在価値 (B-C) = 403億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 4.8%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 10.4 (経済的純現在価値 (B-C) = 1238億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 29.9%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間 (人・時間) 及び削減率	区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (現況) : 万人・時間/年 渋滞損失削減時間 : 148801万人・時間/年 (万人・時間/年⇒149202万人・時間/年) 区間b (当該区間/並行区間) について : 大沢西宮線 川西篠山線 明石神戸宝塚線 宝塚唐櫃線 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失時間 : 630万人・時間/年 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失削減率 : 382割削減
		■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	国道176号 生瀬～名塩茶園町 (旅行速度が10.7～15.3km/h→改善見込み)
		<input type="checkbox"/> 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	有馬線、名塩南台線、名塩さくら台線 (全て阪急バス 3路線)
		■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	宝塚駅、西宮市名塩地域、改善見込み (西宮市名塩地域～宝塚駅、18分⇒7分)
		■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	大阪国際空港 (伊丹空港)、西宮市名塩地域、改善見込み (西宮市名塩地域～大阪国際空港、33分⇒22分)
	物流効率化の支援	<input type="checkbox"/> 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
		<input type="checkbox"/> 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる	
		<input type="checkbox"/> 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
	1. 活力	都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である

		<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	名塩新住宅市街地開発事業（西宮名塩ニュータウン ナシオン）に合わせ、西宮名塩駅前を部分供用
		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である	
		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km ² 以下である市街地内での事業である	
		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発（300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上）への連絡道路となる	
国土・地域ネットワークの構築		<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけあり	
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	西宮市名塩東久保地区のヘアピンカーブ（R=20m, R=30m）を解消
		<input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	西宮市名塩地域から、日常活動圏中心都市（神戸市）へ、改善見込み（31分⇒27分）
個性ある地域の形成		<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		<input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		<input type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		<input type="checkbox"/> 歩行者・自転車	
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上に全ての区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	

	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）等の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心できるくらしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	兵庫医科大学へ、西宮市名塩地域より（53分⇒42分）
3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる <input checked="" type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	歩道なし・狭小区間（名塩地区）（H22年推定） 名塩地区：自動車14,893台/12h（H22年推定） 歩行者645人/12h（H24兵庫国道調査結果）
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	兵庫県地域防災計画で国道176号は、「幹線緊急輸送路(第1次)」に位置づけられている。
		<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	中国自動車道（宝塚IC～西宮北IC）
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	防災点検要対策箇所：西宮市塩瀬町名塩他4箇所
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	異常気象時通行規制区間（連続降雨量160mm） 西宮市塩瀬町名塩～生瀬 L=2.4km
4. 環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：13518.08t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道／平行区間等）：大沢西宮線 川西篠山線 明石神戸宝塚線 宝塚唐櫃線 排出削減量：95.75t/年、排出削減率：3割削減
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道／平行区間等）：大沢西宮線 川西篠山線 明石神戸宝塚線 宝塚唐櫃線 排出削減量：8.79t/年、排出削減率：3割削減
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	夜間75db（西宮市塩瀬町名塩） 要請限度70db超過
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input checked="" type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり <input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	阪神高速北神戸線との一体整備（H15.4 L=1200m供用）
	その他	<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される	

(再評価)

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・ その他の別
一般国道176号	名塩道路	L=10.6km	二次改築	現拡・BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
36,600	4車線	近畿地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成24年度		
単純合計	815億円	126億円	942億円
うち残事業分	127億円	80億円	207億円
基準年における 現在価値 (C)	1,133億円	41億円	1,174億円
うち残事業分	105億円	26億円	131億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成24年度			
供用年	平成32年度			
単年便益 (初年便益)	100億円	4.3億円	1.0億円	105億円
基準年における 現在価値 (B)	1,495億円	68億円	14億円	1,577億円
うち残事業分	1,274億円	59億円	36億円	1,369億円

注) 「供用年」は、便益算定上の仮定の供用年である。

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.3
経済的純現在価値（事業全体）	403億円
経済的内部収益率（事業全体）	4.8%
費用便益比（残事業）	10.4
経済的純現在価値（残事業）	1,238億円
経済的内部収益率（残事業）	29.9%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量 （全事業）	36,600台/日	±10%	1.0~1.7
事業費 （全事業）	127億円	±10%	1.3~1.4
事業期間 （全事業）	7年	±2年	1.3~1.4

【残事業】

	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量 （残事業）	36,600台/日	±10%	8.1~13.1
事業費 （残事業）	127億円	±10%	9.6~11.4
事業期間 （残事業）	7年	±2年	10.2~10.8

交通状況の変化

様式-3①

事業名：名塩道路（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (10.6km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	25,800	37,000	
	走行時間 ^{※2}	[分]	32	37	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	146.25	245.68	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道176号 (5.2km)	交通量	[台/日]	25,000	7,800
		走行時間	[分]	27	13
		走行時間費用	[億円/年]	119.62	18.15
	大沢西宮線 (15.1km)	交通量	[台/日]	13,300	12,100
		走行時間	[分]	74	71
		走行時間費用	[億円/年]	168.31	147.02
	川西篠山線 (9.2km)	交通量	[台/日]	26,600	25,000
		走行時間	[分]	24	23
		走行時間費用	[億円/年]	125.44	114.25
	明石神戸宝塚線 (1.2km)	交通量	[台/日]	15,300	13,800
		走行時間	[分]	6	6
		走行時間費用	[億円/年]	16.90	13.82
	宝塚唐櫃線 (5.6km)	交通量	[台/日]	3,700	1,900
		走行時間	[分]	19	18
		走行時間費用	[億円/年]	14.31	6.92
③その他道路合計 (6.821.9km)	走行時間費用	[億円/年]	24,243.85	24,188.24	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：6,868.8km	走行時間短縮便益	[億円/年]	24,834.67	24,734.09	100.58

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

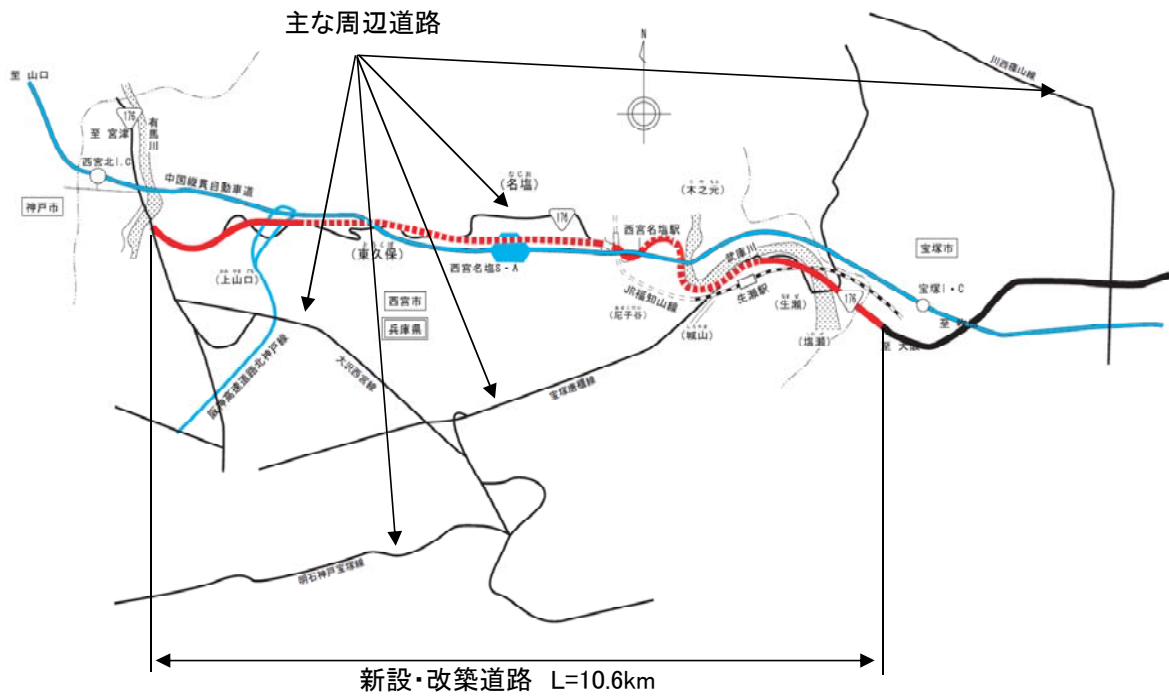
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式－3①

事業名：名塩道路（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (6.7km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	32,100	37,300	
	走行時間 ^{※2}	[分]	23	23	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	129.27	153.03	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道176号 (5.2km)	交通量	[台/日]	18,900	7,800
		走行時間	[分]	28	13
		走行時間費用	[億円/年]	95.21	18.15
	大沢西宮線 (15.1km)	交通量	[台/日]	12,800	12,100
		走行時間	[分]	73	71
		走行時間費用	[億円/年]	160.64	147.02
	川西篠山線 (9.2km)	交通量	[台/日]	25,900	25,000
		走行時間	[分]	24	23
		走行時間費用	[億円/年]	120.63	114.25
	明石神戸宝塚線 (1.2km)	交通量	[台/日]	14,700	13,800
		走行時間	[分]	6	6
		走行時間費用	[億円/年]	15.77	13.82
	宝塚唐櫃線 (5.6km)	交通量	[台/日]	4,000	1,900
		走行時間	[分]	20	18
		走行時間費用	[億円/年]	16.38	6.92
③その他道路合計 (6.825.8km)	走行時間費用	[億円/年]	24,281.79	24,280.90	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：6,868.8km	走行時間短縮便益	[億円/年]	24,819.68	24,734.09	85.59

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

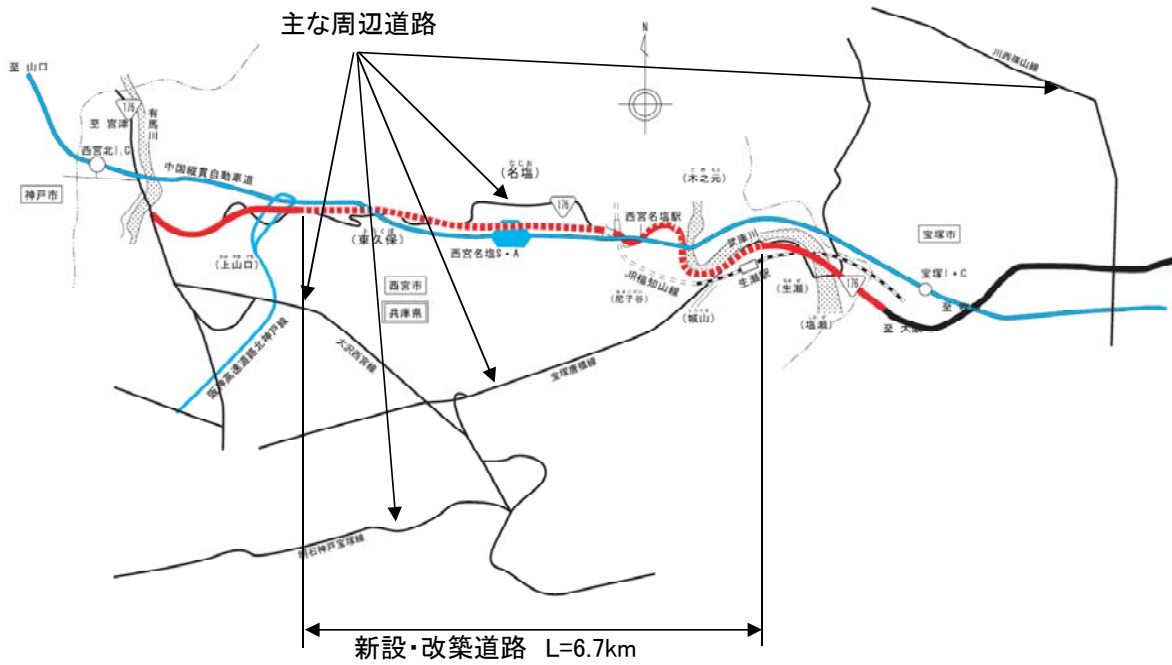
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：名塩道路

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成24年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計 いずれかのみ推計の場合 いずれかのみ推計とした理由を記載	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサスベース)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ 考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由 小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他()	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。	
	その他()	<input type="checkbox"/>

交通流推計

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表(事業全体)

維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道176号 名塩道路

単価(億円)	延長(km)	単価(億円)
0.25	10.6	2.65

年次	年度	割戻率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価単価	現在価値	単価単価	現在価値
-34年目	S 61	2.7725	101.2	9.29	23.88		
-33年目	S 62	2.6658	101.0	18.80	46.56		
-32年目	S 63	2.5633	101.5	17.04	40.37		
-31年目	H 1	2.4647	104.2	15.81	35.08		
-30年目	H 2	2.3699	106.5	20.97	43.76		
-29年目	H 3	2.2788	109.1	15.53	30.44		
-28年目	H 4	2.1911	110.6	25.38	47.17		
-27年目	H 5	2.1068	110.9	15.04	26.80		
-26年目	H 6	2.0258	110.8	31.83	54.60		
-25年目	H 7	1.9479	109.9	50.17	83.42		
-24年目	H 8	1.8730	109.5	19.33	31.01		
-23年目	H 9	1.8009	110.4	34.16	52.27		
-22年目	H 10	1.7317	109.9	38.83	57.39		
-21年目	H 11	1.6651	108.4	53.85	77.59		
-20年目	H 12	1.6010	107.2	33.92	47.52		
-19年目	H 13	1.5395	105.7	36.31	49.61		
-18年目	H 14	1.4802	103.8	38.03	50.87		
-17年目	H 15	1.4233	102.3	37.91	49.48		
-16年目	H 16	1.3686	101.0	33.73	42.88		
-15年目	H 17	1.3159	99.6	25.26	31.30		
-14年目	H 18	1.2653	98.7	29.75	35.78		
-13年目	H 19	1.2167	97.6	29.88	34.94		
-12年目	H 20	1.1699	96.8	15.28	17.32		
-11年目	H 21	1.1249	95.6	16.69	18.43		
-10年目	H 22	1.0816	93.8	12.50	13.51		
-9年目	H 23	1.0400	93.8	4.12	4.28		
-8年目	H 24	1.0000	93.8	8.57	8.57		
-7年目	H 25	0.9615	93.8	10.10	9.72		
-6年目	H 26	0.9246	93.8	10.94	10.12		
-5年目	H 27	0.8890	93.8	19.16	17.03		
-4年目	H 28	0.8548	93.8	28.46	24.33		
-3年目	H 29	0.8219	93.8	28.57	23.48		
-2年目	H 30	0.7903	93.8	26.68	21.08		
-1年目	H 31	0.7599	93.8	3.10	2.35		
供用開始年次	H 32	0.7307	93.8			2.52	1.84
1年目	H 33	0.7026	93.8			2.52	1.77
2年目	H 34	0.6756	93.8			2.52	1.71
3年目	H 35	0.6496	93.8			2.52	1.64
4年目	H 36	0.6246	93.8			2.52	1.58
5年目	H 37	0.6006	93.8			2.52	1.52
6年目	H 38	0.5775	93.8			2.52	1.46
7年目	H 39	0.5553	93.8			2.52	1.40
8年目	H 40	0.5339	93.8			2.52	1.35
9年目	H 41	0.5134	93.8			2.52	1.30
10年目	H 42	0.4936	93.8			2.52	1.25
11年目	H 43	0.4746	93.8			2.52	1.20
12年目	H 44	0.4564	93.8			2.52	1.15
13年目	H 45	0.4388	93.8			2.52	1.11
14年目	H 46	0.4220	93.8			2.52	1.07
15年目	H 47	0.4057	93.8			2.52	1.02
16年目	H 48	0.3901	93.8			2.52	0.98
17年目	H 49	0.3751	93.8			2.52	0.95
18年目	H 50	0.3607	93.8			2.52	0.91
19年目	H 51	0.3468	93.8			2.52	0.88
20年目	H 52	0.3335	93.8			2.52	0.84
21年目	H 53	0.3207	93.8			2.52	0.81
22年目	H 54	0.3083	93.8			2.52	0.78
23年目	H 55	0.2965	93.8			2.52	0.75
24年目	H 56	0.2851	93.8			2.52	0.72

25年目	H	57	0.2741	93.8			2.52	0.69
26年目	H	58	0.2636	93.8			2.52	0.67
27年目	H	59	0.2534	93.8			2.52	0.64
28年目	H	60	0.2437	93.8			2.52	0.62
29年目	H	61	0.2343	93.8			2.52	0.59
30年目	H	62	0.2253	93.8			2.52	0.57
31年目	H	63	0.2166	93.8			2.52	0.55
32年目	H	64	0.2083	93.8			2.52	0.53
33年目	H	65	0.2003	93.8			2.52	0.51
34年目	H	66	0.1926	93.8			2.52	0.49
35年目	H	67	0.1852	93.8			2.52	0.47
36年目	H	68	0.1780	93.8			2.52	0.45
37年目	H	69	0.1712	93.8			2.52	0.43
38年目	H	70	0.1646	93.8			2.52	0.42
39年目	H	71	0.1583	93.8			2.52	0.40
40年目	H	72	0.1522	93.8			2.52	0.38
41年目	H	73	0.1463	93.8			2.52	0.37
42年目	H	74	0.1407	93.8			2.52	0.36
43年目	H	75	0.1353	93.8			2.52	0.34
44年目	H	76	0.1301	93.8			2.52	0.33
45年目	H	77	0.1251	93.8			2.52	0.32
46年目	H	78	0.1203	93.8			2.52	0.30
47年目	H	79	0.1157	93.8			2.52	0.29
48年目	H	80	0.1112	93.8			2.52	0.28
49年目	H	81	0.1069	93.8	-289.25	-30.92	2.52	0.27
合計					526.14	1133.08	126.19	41.26
単純事業費計						815.39		126.19

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道176号 名塩道路

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
				0.25		6.7	1.68
-6年目	H 26	0.9246	93.8	10.94	10.12		
-5年目	H 27	0.8890	93.8	19.16	17.03		
-4年目	H 28	0.8548	93.8	28.46	24.33		
-3年目	H 29	0.8219	93.8	28.57	23.48		
-2年目	H 30	0.7903	93.8	26.68	21.08		
-1年目	H 31	0.7599	93.8	3.10	2.35		
供用開始年次	H 32	0.7307	93.8			1.60	1.17
1年目	H 33	0.7026	93.8			1.60	1.12
2年目	H 34	0.6756	93.8			1.60	1.08
3年目	H 35	0.6496	93.8			1.60	1.04
4年目	H 36	0.6246	93.8			1.60	1.00
5年目	H 37	0.6006	93.8			1.60	0.96
6年目	H 38	0.5775	93.8			1.60	0.92
7年目	H 39	0.5553	93.8			1.60	0.89
8年目	H 40	0.5339	93.8			1.60	0.85
9年目	H 41	0.5134	93.8			1.60	0.82
10年目	H 42	0.4936	93.8			1.60	0.79
11年目	H 43	0.4746	93.8			1.60	0.76
12年目	H 44	0.4564	93.8			1.60	0.73
13年目	H 45	0.4388	93.8			1.60	0.70
14年目	H 46	0.4220	93.8			1.60	0.67
15年目	H 47	0.4057	93.8			1.60	0.65
16年目	H 48	0.3901	93.8			1.60	0.62
17年目	H 49	0.3751	93.8			1.60	0.60
18年目	H 50	0.3607	93.8			1.60	0.58
19年目	H 51	0.3468	93.8			1.60	0.55
20年目	H 52	0.3335	93.8			1.60	0.53
21年目	H 53	0.3207	93.8			1.60	0.51
22年目	H 54	0.3083	93.8			1.60	0.49
23年目	H 55	0.2965	93.8			1.60	0.47
24年目	H 56	0.2851	93.8			1.60	0.45
25年目	H 57	0.2741	93.8			1.60	0.44
26年目	H 58	0.2636	93.8			1.60	0.42
27年目	H 59	0.2534	93.8			1.60	0.40
28年目	H 60	0.2437	93.8			1.60	0.39
29年目	H 61	0.2343	93.8			1.60	0.37
30年目	H 62	0.2253	93.8			1.60	0.36
31年目	H 63	0.2166	93.8			1.60	0.35
32年目	H 64	0.2083	93.8			1.60	0.33
33年目	H 65	0.2003	93.8			1.60	0.32
34年目	H 66	0.1926	93.8			1.60	0.31
35年目	H 67	0.1852	93.8			1.60	0.30
36年目	H 68	0.1780	93.8			1.60	0.28
37年目	H 69	0.1712	93.8			1.60	0.27
38年目	H 70	0.1646	93.8			1.60	0.26
39年目	H 71	0.1583	93.8			1.60	0.25
40年目	H 72	0.1522	93.8			1.60	0.24
41年目	H 73	0.1463	93.8			1.60	0.23
42年目	H 74	0.1407	93.8			1.60	0.22
43年目	H 75	0.1353	93.8			1.60	0.22
44年目	H 76	0.1301	93.8			1.60	0.21
45年目	H 77	0.1251	93.8			1.60	0.20
46年目	H 78	0.1203	93.8			1.60	0.19
47年目	H 79	0.1157	93.8			1.60	0.18
48年目	H 80	0.1112	93.8			1.60	0.18
49年目	H 81	0.1069	93.8	-26.81	-2.87	1.60	0.17
合計				100.20	105.24	79.76	26.04
単純事業費計						127.01	79.76

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表（残事業）

箇所名： 一般国道176号 名塩道路

年次	年度 (基準年) H 24	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)			合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 ①～③	現在価値 割引率4%	
																						乗用車類
供用開始年次	H 32	0.99817	0.99297	1.01258	0.99953	0.7307	93.8	57.39	9.86	17.84	85.09	60.25	2.26	0.25	1.31	3.82	2.71	2.45	1.73	91.36	64.69	
1年目	H 33	0.99816	0.99292	1.01242	0.99953	0.7026	93.8	57.28	9.79	18.06	85.14	57.97	2.26	0.25	1.33	3.83	2.61	2.45	1.67	91.42	62.24	
2年目	H 34	0.99816	0.99287	1.01227	0.99953	0.6756	93.8	57.18	9.72	18.29	85.19	55.77	2.25	0.25	1.34	3.84	2.52	2.45	1.60	91.48	59.89	
3年目	H 35	0.99816	0.99282	1.01212	0.99953	0.6496	93.8	57.07	9.65	18.51	85.24	53.66	2.25	0.25	1.36	3.85	2.43	2.44	1.54	91.54	57.62	
4年目	H 36	0.99815	0.99277	1.01198	0.99953	0.6246	93.8	56.97	9.58	18.74	85.29	51.62	2.24	0.24	1.38	3.86	2.34	2.44	1.48	91.60	55.44	
5年目	H 37	0.99815	0.99272	1.01184	0.99953	0.6006	93.8	56.86	9.52	18.96	85.34	49.67	2.24	0.24	1.39	3.87	2.25	2.44	1.42	91.66	53.34	
6年目	H 38	0.99815	0.99266	1.01170	0.99953	0.5775	93.8	56.76	9.45	19.19	85.39	47.78	2.24	0.24	1.41	3.88	2.17	2.44	1.37	91.71	51.32	
7年目	H 39	0.99814	0.99261	1.01156	0.99953	0.5553	93.8	56.65	9.38	19.41	85.44	45.97	2.23	0.24	1.42	3.90	2.10	2.44	1.31	91.77	49.38	
8年目	H 40	0.99814	0.99255	1.01143	0.99953	0.5339	93.8	56.55	9.31	19.63	85.49	44.23	2.23	0.24	1.44	3.91	2.02	2.44	1.26	91.83	47.51	
9年目	H 41	0.99814	0.99250	1.01130	0.99953	0.5134	93.8	56.44	9.24	19.86	85.54	42.55	2.22	0.24	1.46	3.92	1.95	2.44	1.21	91.89	45.72	
10年目	H 42	0.99814	0.99245	1.01117	0.99953	0.4936	93.8	56.34	9.17	20.08	85.59	40.94	2.22	0.23	1.47	3.93	1.88	2.44	1.17	91.95	43.98	
11年目	H 43	0.99814	0.99240	1.01104	0.99953	0.4746	93.8	55.81	9.11	20.33	85.64	39.11	2.20	0.23	1.48	3.91	1.80	2.42	1.11	92.01	42.02	
12年目	H 44	0.99814	0.99235	1.01091	0.99953	0.4564	93.8	55.28	9.04	20.61	85.72	37.37	2.18	0.23	1.48	3.89	1.72	2.40	1.06	92.08	40.15	
13年目	H 45	0.99814	0.99230	1.01078	0.99953	0.4388	93.8	54.75	8.98	20.93	85.81	35.69	2.16	0.23	1.48	3.87	1.65	2.39	1.01	92.15	38.35	
14年目	H 46	0.99814	0.99225	1.01065	0.99953	0.4220	93.8	54.22	8.91	21.26	85.90	34.10	2.14	0.23	1.49	3.85	1.57	2.37	0.97	92.22	36.64	
15年目	H 47	0.99814	0.99220	1.01052	0.99953	0.4057	93.8	53.69	8.85	21.64	86.00	32.57	2.11	0.23	1.49	3.83	1.51	2.35	0.92	92.29	35.00	
16年目	H 48	0.99814	0.99215	1.01039	0.99953	0.3901	93.8	53.16	8.79	22.07	86.11	31.11	2.09	0.22	1.49	3.81	1.44	2.33	0.88	92.36	33.43	
17年目	H 49	0.99814	0.99210	1.01026	0.99953	0.3751	93.8	52.64	8.72	22.56	86.23	29.64	2.07	0.22	1.50	3.79	1.38	2.32	0.84	92.42	31.93	
18年目	H 50	0.99814	0.99205	1.01013	0.99953	0.3607	93.8	52.11	8.66	23.10	86.35	28.20	2.05	0.22	1.50	3.77	1.32	2.30	0.80	92.48	30.50	
19年目	H 51	0.99814	0.99200	1.01000	0.99953	0.3468	93.8	51.58	8.60	23.70	86.48	26.81	2.03	0.22	1.50	3.75	1.26	2.28	0.77	92.54	29.13	
20年目	H 52	0.99814	0.99195	1.00987	0.99953	0.3335	93.8	51.05	8.53	24.34	86.62	25.48	2.01	0.22	1.51	3.73	1.21	2.27	0.73	92.60	27.82	
21年目	H 53	0.99814	0.99190	1.00974	0.99953	0.3207	93.8	50.52	8.47	25.04	86.77	24.27	1.99	0.22	1.51	3.71	1.15	2.25	0.70	92.66	26.57	
22年目	H 54	0.99814	0.99185	1.00961	0.99953	0.3083	93.8	49.99	8.41	25.80	86.92	23.16	1.97	0.21	1.51	3.70	1.10	2.23	0.67	92.72	25.37	
23年目	H 55	0.99814	0.99180	1.00948	0.99953	0.2965	93.8	49.46	8.34	26.61	87.08	22.14	1.95	0.21	1.52	3.68	1.06	2.22	0.64	92.78	24.23	
24年目	H 56	0.99814	0.99175	1.00935	0.99953	0.2851	93.8	48.93	8.28	27.49	87.25	21.20	1.93	0.21	1.52	3.66	1.01	2.20	0.61	92.84	23.14	
25年目	H 57	0.99814	0.99170	1.00922	0.99953	0.2741	93.8	48.40	8.22	28.44	87.44	20.34	1.91	0.21	1.52	3.64	0.97	2.18	0.58	92.90	22.09	
26年目	H 58	0.99814	0.99165	1.00909	0.99953	0.2636	93.8	47.88	8.15	29.47	87.64	19.55	1.89	0.21	1.52	3.62	0.92	2.17	0.55	92.96	21.10	
27年目	H 59	0.99814	0.99160	1.00896	0.99953	0.2534	93.8	47.35	8.09	30.60	87.85	18.82	1.86	0.21	1.53	3.60	0.88	2.15	0.53	93.02	20.14	
28年目	H 60	0.99814	0.99155	1.00883	0.99953	0.2437	93.8	46.82	8.03	31.83	88.08	18.19	1.84	0.21	1.53	3.58	0.85	2.13	0.50	93.08	19.23	
29年目	H 61	0.99814	0.99150	1.00870	0.99953	0.2343	93.8	46.29	7.96	33.17	88.33	17.64	1.82	0.20	1.53	3.56	0.81	2.12	0.48	93.14	18.35	
30年目	H 62	0.99814	0.99145	1.00857	0.99953	0.2253	93.8	45.76	7.90	34.61	88.60	17.17	1.80	0.20	1.54	3.54	0.77	2.10	0.46	93.20	17.52	
31年目	H 63	0.99814	0.99140	1.00844	0.99953	0.2166	93.8	45.23	7.84	36.15	88.89	16.76	1.78	0.20	1.54	3.52	0.74	2.08	0.44	93.26	16.72	
32年目	H 64	0.99814	0.99135	1.00831	0.99953	0.2083	93.8	44.70	7.77	37.80	89.20	16.44	1.76	0.20	1.54	3.50	0.71	2.06	0.42	93.32	15.96	
33年目	H 65	0.99814	0.99130	1.00818	0.99953	0.2003	93.8	44.17	7.71	39.54	89.54	16.18	1.74	0.20	1.55	3.48	0.68	2.05	0.40	93.38	15.23	
34年目	H 66	0.99814	0.99125	1.00805	0.99953	0.1926	93.8	43.65	7.65	41.39	90.00	15.94	1.72	0.20	1.55	3.46	0.65	2.03	0.38	93.44	14.54	
35年目	H 67	0.99814	0.99120	1.00792	0.99953	0.1852	93.8	43.12	7.58	43.36	90.50	15.77	1.70	0.19	1.55	3.44	0.62	2.01	0.36	93.50	13.88	
36年目	H 68	0.99814	0.99115	1.00779	0.99953	0.1780	93.8	42.59	7.52	45.44	91.05	15.64	1.68	0.19	1.56	3.43	0.59	2.00	0.34	93.56	13.24	
37年目	H 69	0.99814	0.99110	1.00766	0.99953	0.1712	93.8	42.06	7.46	47.67	91.66	15.55	1.66	0.19	1.56	3.41	0.57	1.98	0.33	93.62	12.63	
38年目	H 70	0.99814	0.99105	1.00753	0.99953	0.1646	93.8	41.53	7.39	49.99	92.33	15.50	1.64	0.19	1.56	3.39	0.54	1.96	0.31	93.68	12.05	
39年目	H 71	0.99814	0.99100	1.00740	0.99953	0.1583	93.8	41.00	7.33	52.43	93.06	15.48	1.61	0.19	1.57	3.37	0.52	1.95	0.30	93.74	11.50	
40年目	H 72	0.99814	0.99095	1.00727	0.99953	0.1522	93.8	40.47	7.26	55.01	93.84	15.49	1.59	0.19	1.57	3.35	0.49	1.93	0.28	93.80	10.97	
41年目	H 73	0.99814	0.99090	1.00714	0.99953	0.1463	93.8	39.94	7.20	57.74	94.69	15.54	1.57	0.18	1.57	3.33	0.47	1.91	0.27	93.86	10.46	
42年目	H 74	0.99814	0.99085	1.00701	0.99953	0.1407	93.8	39.41	7.14	60.64	95.62	15.62	1.55	0.18	1.58	3.31	0.45	1.90	0.26	93.92	9.98	
43年目	H 75	0.99814	0.99080	1.00688	0.99953	0.1353	93.8	38.89	7.07	63.74	96.71	15.74	1.53	0.18	1.58	3.29	0.43	1.88	0.25	93.98	9.52	
44年目	H 76	0.99814	0.99075	1.00675	0.99953	0.1301	93.8	38.36	7.01	67.00	97.95	15.92	1.51	0.18	1.58	3.27	0.41	1.86	0.23	94.04	9.08	
45年目	H 77	0.99814	0.99070	1.00662	0.99953	0.1251	93.8	37.83	6.95	70.54	99.34	16.17	1.49	0.18	1.58	3.25	0.39	1.85	0.22	94.10	8.66	
46年目	H 78	0.99814	0.99065	1.00649	0.99953	0.1203	93.8	37.30	6.88	74.39	100.88	16.48	1.47	0.18	1.59	3.23	0.38	1.83	0.21	94.16	8.26	
47年目	H 79	0.99814	0.99060	1.00636	0.99953	0.1157	93.8	36.77	6.													

路線名	箇所名	車線数	延長
名塩道路	西宮市山口町～宝塚市栄町	4	10.6km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				31,933	
	改良費				12,678	
		土工	m3	1,543,000	1,565	
		軟弱地盤改良工	式	1	15	
		法面工	m2	125,500	841	
		擁壁工	式	1	2,689	
		管渠工	m			
		函渠工	m	1,600	780	
		排水工	m	48,000	1,103	
		中央分離帯工	m	10,927	841	
		雑工	式	1	4,844	防護柵工・環境対策工・道路付属物施設工,ほか
	橋梁費				12,722	
		橋梁	m	1,890	12,722	
		ランプ橋	式			
	トンネル費				4,062	
		NATM	m	622	4,062	
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				1,653	
		車道舗装	m ²	191,600	1,553	
		歩道舗装	m ²	29,400	99	
	付帯施設費				818	
		付帯施設工	式	1	818	
	供用済区間工事費					
		工事費	式	1		
②	用地及補償費				35,204	
	用地費		m ²	330,000	28,925	
		宅地	m ²	102,100	11,320	
		田畑	m ²	71,900	3,802	
		山林・原野	m ²	156,000	13,803	
		その他	m ²			
	補償費		式	1	6,279	
③	間接経費		式	1	17,858	地質調査、測量、設計にかかる費用等
	全体事業費				85,000	

路線名	箇所名	車線数	延長
名塩道路	西宮市山口町～宝塚市栄町	4	10.6km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				8,960	
	改良費				3,865	
		土工	m3	600,000	388	
		軟弱地盤改良工	式	1	15	
		法面工	m2	78,000	523	
		擁壁工	式	1	900	
		管渠工	m			
		函渠工	m	1,400	734	
		排水工	m	24,553	564	
		中央分離帯工	m	5,449	92	
		雑工	式	1	649	防護柵工・環境対策工・道路付属物施設工,ほか
	橋梁費				1,775	
		橋梁	m	374	1,775	
		ランプ橋	式			
	トンネル費				2,238	
		NATM	m	495	2,238	
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				717	
		車道舗装	m ²	83,300	663	
		歩道舗装	m ²	16,100	54	
	付帯施設費				365	
		付帯施設工	式	1	365	
	供用済区間工事費					
		工事費	式	1		
②	用地及補償費				3,009	
	用地費		m ²	63,680	2,681	
		宅地	m ²	12,045	830	
		田畑	m ²	26,155	584	
		山林・原野	m ²	25,480	1,267	
		その他	m ²			
	補償費		式	1	328	
③	間接経費		式	1	1,367	地質調査、測量、設計にかかる費用等
	全体事業費				13,336	

(事業全体、残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道176号	名塩道路	4	10.6km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	10.6	2,700	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	10,300	橋梁1.8km、トンネル1.5km
その他	式	1	0	
維持管理費合計			13,000	



国近整企画第41号
平成24年10月3日

兵庫県知事 殿

近畿地方整備局長



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、近畿地方整備局事業評価監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成24年10月29日に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成24年10月12日(金)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・問い合わせ先

近畿地方整備局 企画部 企画課 事業評価係

電話 06-6942-1141

FAX 06-6942-7463

(再評価)

【港湾事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
尼崎西宮芦屋港尼崎地区国際物流ターミナル整備事業	事業継続	

※貴県の意見を踏まえ、近畿地方整備局事業監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

【道路事業】

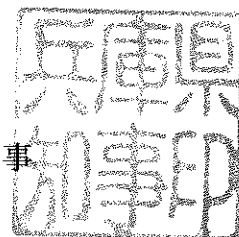
事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道176号名塩道路	事業継続	

※貴県の意見を踏まえ、近畿地方整備局事業監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

道街第 1060 号
港 第 1192 号
平成 24 年 10 月 12 日

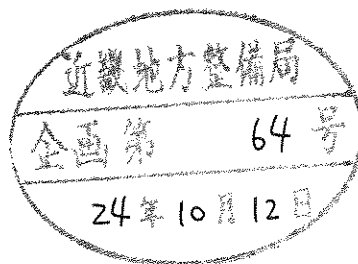
近畿地方整備局長 様

兵庫県知事



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の
作成に係る意見照会について（回答）

平成 24 年 10 月 3 日付け国近整企画第 41 号で照会のありました標記の件について、
別紙のとおり回答します。



【道路事業】**〈一般国道176号名塩道路〉****兵庫県知事の意見**

一般国道176号名塩道路は、近年著しく人口増加した西宮市北部地域を東西方向に通過し、高速道路のICやJRの駅等をつないで、阪神北部地域の日常生活や経済活動を支える重要な幹線道路である。

本道路10.6kmのうち5.5kmが完成しており、平成26年度には更に1.4kmの完成を予定している。

本道路の残工事区間では、歩道が未整備で線形不良の箇所がある上、交通容量を大きく上回る約22,000台/日の交通が通過しており、交通混雑による速度低下や、追突事故が多発している。また、人家連担地域では、昼間、夜間ともに騒音の環境基準を超過しており、異常気象時通行規制区間では、平成23年度は2回の通行止めが発生するなど、沿線住民の日常生活や通過交通に大きな影響を与えている。

こうしたことから、安全で円滑な交通確保と沿道環境の改善を図るとともに、異常気象時の通行止めを解消するため、コスト縮減に配慮しつつ、全区間の早期完成を目指し、引き続き事業の推進に取り組んでいただきたい。

【港湾事業】**〈尼崎西宮芦屋港尼崎地区国際物流ターミナル整備事業〉****兵庫県知事の意見**

尼崎西宮芦屋港の尼崎地区は、機械・金属・化学等の製造業が立地し、阪神間の物流、産業拠点として重要な役割を担っており、本事業はこれら拠点の強化に資するものである。

一方、東南海・南海地震等が逼迫する中、平成22年度末に本事業の耐震強化岸壁が完成したことにより、災害時の緊急物資の海上輸送が可能となる拠点が確保され、地域の安全・安心が向上することとなった。

すでに完成した岸壁の機能を最大限発揮するとともに、岸壁背後にある港湾関連用地において高度化・高付加価値化産業など地域経済を牽引する企業の円滑な立地を推進するためにも、残る航路・泊地の整備については、早期完成に向け取り組んでいただきたい。

なお、航路の浚渫については、尼崎沖フェニックスを処分先とし、コスト縮減にも配慮した事業進捗をお願いしたい。